

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第61回 ビジネス文書実務検定試験 (30. 11. 25)

# 第2級

## 速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

### 〔書式設定〕

- 1行の文字数を30字に設定すること。
- プロポーショナルフォントは使用しないこと。

### 〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

## 第61回 ビジネス文書実務検定試験 (30.11.25)

## 第2級 速度部門問題 (制限時間10分)

近年、人が操作しなくても自動的に動く家電製品が、幅広い層の	30
人気を集めている。例えば、お掃除ロボットが部屋の広さに合わせ	60
て掃除をしたり、エアコンが人を感知し温度調節をしたりするもの	90
がある。それらには、動作をコントロールするA I (人工知能) が	120
搭載されている。	129
A I は、人間には処理が不可能とされるビッグデータから、新しい	159
結論を導き出すことができる。さらに、実行結果を積み重ねて、	189
自ら学習した内容を修正する。将棋の対局に活用したところ、相手の	219
戦術を分析して、名人に勝利したこともあるという。	245
アメリカの医療機関でも活用が進んでおり、がんの画像診断にも	275
利用されている。患者のX線データと過去の診断結果から解析し、	305
がんを発見できるようになった。解析精度は、放射線科の医師によ	335
る診断結果と比較しても、非常に高い。	354
最近では、医療のほかにも多くの産業に導入されており、活用の	384
場が増えている。社会に浸透しつつあるA I の技術は、さらに進化	414
していくことになるだろう。これから先、私たちの生活がどのよう	444
に変化するのか注目していきたい。	460